#### (別紙様式2)

# 令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

邹 道 府 県 名 : 熊本県

農業委員会名: 天草市農業委員会

### Ⅰ 農業委員会の状況(令和4年3月31日現在)

#### 1 農業の概要

単位::ha

	田	畑普通畑		樹園地	牧草畑	計
耕地面積	2880	1910				4790
経営耕地面積	1666	871	241	571	59	2537
遊休農地面積	639	1351				1990
農地台帳面積	4121	6347				10468

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

		農家数(戸)
総農	家数	3885
自給	的農家数	2005
販売	農家数	1941
	主業農家数	484
	準主業農家数	229
	副業的農家数	1328

<sup>※</sup> 農林業センサスに基づいて記入。

***	農業者数(人)
農業就業者数	2512
女性	924
40代以下	103

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	343
基本構想水準到達者	206
認定新規就農者	34
農業参入法人	3
集落営農経営	1
特定農業団体	0
集落営農組織	1

※農業委員会調べ

### 2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

	農業	委員
	定数	実数
農業委員数	13	13
認定農業者		10
認定農業者に準ずる者		0
女性		2
40代以下		1
中立委員	_	1

<sup>\*</sup>現在の体制を記載すること

任期満了年月日 R 4 年 3 月 31 日

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	34	34	34

### Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

#### 1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
(令和3年3	ν.	4940 ha	1808 ha	36.6 %
課	題	が喫緊の課題である中、中かが今後重要なポイントであ	山間地域などの条件不利地	農法人の構成員はもとより、

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

#### 2 令和3年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)	
1828 ha	1832 ha	24 ha	100.2 %	

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、 担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	5月~6月 6月~12月 6月~12月 1月~3月	地区説明会の開始 貸付申込書の受付、借受申出書の受付 農地利用配分計画の作成 権利移動の確認、機構集積協力金の交付
活動実績	5月~8月 6月~3月 6月~2月 1月~3月	地区説明会の実施 貸付申込書の受付、借受申出書の受付 農用地利用配分計画の作成 権利移動の確認、機構集積協力金の交付

- ※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入
- 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	実績を考慮した目標設定であった。
活動に対する評価	管内の農業の実情を考慮すれば、農業委員会としての最大の活動を行っている。

## Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

#### 1 現状及び課題

		30年度新規参入者	数	令和元年度新規参加	人者数	令和2年度新規	参入	者数
	3 経営	営体	2 ;	経営体		3 希	圣営体	
新規参入	の状況	30年度新規参入者 が取得した農地面積		令和元年度度新規 が取得した農地面		令和2年度新 が取得した農		
		2.7 h	ıa	1.9	ha		1.3	ha
課	題							

<sup>※1</sup> 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

#### 2 令和3年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
6 経営体	6 経営体	100.0 %
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
3 ha	8.2 ha	273.3 %

- ※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入
- ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入 ※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	天草市新規就農サポートセンターを養成機関として県やJA等の関係機関と連携し担い手の確保、育成を図る。
活動実績	<ul><li>・サポート会議の実施(毎月1回開催)、運営会議の実施(年2回)</li><li>・新規就農相談活動(研修先での意見交換会の実施)</li><li>・研修事業(お試し研修)の実施</li></ul>

<sup>※</sup> 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	実績を考慮した目標設定であった。
活動に対する評価	今後も市の新規就農サポートセンターを中心に県や農協等の関係機関、市農業振興課との連携により、農地の集積・集約化を図る必要がある。

<sup>※2</sup> 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

# Ⅳ 遊休農地に関する措置に関する評価

#### 1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
(令和2年1	ν.	5111 ha	171 ha	3.3 %
課		農業者の高齢化や所有者の る。農地パトロール等により利 約化に取り組んでいく必要が	用状況を的確に把握し、優	

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

#### 2 令和3年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
5 ha	0.8 ha	16.0 %

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

#### 3 2の目標の達成に向けた活動

	措置の内容	調査員数		調査実	<b>尾施時期</b>		調査結果取りまとめ時期			
	農地の利用状況		34 人	5月	~7月		8月~	10月		
活動	調査	調査方法	・市内全域を34調査区に分割、農地利用最適化推進委員により調査を調査方法 施する。 ・調査は、道路からの目視や徒歩などで可能な限り現地を踏査し、利用							
計画	農地の利用意向 調査	調査実施時期	朝: 11月~	1月						
	その他の活動	するとともに、 動を展開して ・森林の様相	農業委員及び推進委員が「人・農地プラン」など地域営農活動に積極的に関与するとともに、個別相談などによる農地の斡旋や担い手に対する集約など現場活動を展開していく。 森林の様相を呈するなど再生困難な農地については、現況に応じて速やかに非農地判断を行う。						活	
	農地の利用状況	調査員数	(実数)	調査実施時期			調査結果取りまとめ時期			
	調査		34 人	5月~7月			8月~12月			
			12月~2月		調査結	果取	りまとめ時期 1	12月~2	月	
活動	農地の利用意向	第32条第1	項第1号	第32条第	第1項第2号		第33	3条		
実績	調査	調査数:	835 筆	調査数:	0	筆	調査数:	0	筆	
		調査面積:	60.5 ha	調査面積:	0	ha	調査面積:	0	ha	
	その他の活動	行った。	プランや中	山間事業に係	系る地域での		業により遊休農 し合いに参加し			

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	これまでの取組結果をもとに目標を設定したが、荒廃農地の発生・解消状況に関する調査結果と整合を図ったため、解消面積が増加した。
	農地利用状況調査は推進委員の協力により計画どおり実施することができたが、結果集約に手間取り、意向調査の取りまとめに例年より時間を要してしまった。

# V 違反転用への適正な対応

### 1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
(令和3年3	ν .	4940 ha	1 ha
課	距	に山林への違反転用が多く見られ、違	多く、遊休農地も増加している。その遊休農地 反転用の発見も遅れがちである。 登記を怠り、そのままになっている事例が多

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

### 2 令和3年度実績

実	績①	増減(B-①)
	1 ha	0 ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

### 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	年間を通じて農地パトロールを行い、違反転用を発見した場合には迅速に行う。
活動実績	農地利用最適化推進委員が、担当区域の農地パトロールを毎月3回程度(1回、2時間程度)行った。
活動に対する評価	早期発見、早期指導が最も大切である。今後も地道に取り組んでいきたい。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

# VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 71 件、うち許可 71 件及び不許可 0 件)

点検項目			具体的な内容					
**************************************		実施状況	申請地を含め、す	申請地を含め、すべての耕作地を確認している。				
事実関係の	作生命公	是正措置						
		実施状況		は地法に基づく不許可要件の該当について事務局から説明し、必要に応じる と業委員から申請者の耕作状況等について説明を行い、審議している。				
総会等での審議		是正措置						
		実施状況	申請者へ総会等明した件数	等での指摘や許可条	71 件			
申請者への審認の通知	議結果	天旭扒九	不許可処分の理由の詳細を説明した件数			0 件		
		是正措置						
李詳红甲学(0	つ小主	実施状況	議事録の公表で審議結果の公表としている。					
審議結果等の公表		是正措置						
	実	施状況	標準処理期間	申請書受理から	25 日	処理期間(平均) 22日		
処理期間	是	正措置						

### 2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 138 件)

点検項目				具体的な内容				
事実関係の確認		実施状況		請者への聞き取り並びに申請地の現地確認を行い、計画(又は追認)の身性を確認している。				
		是正措置						
実施状況			農地法に基づく不許可要件の該当について事務局から説明し、必要に応じて 農業委員会から申請者の耕作状況等について説明を行い、審議している。					
心云寺(の)	総会等での審議 是							
李詳红甲 <i>年</i> /	小小主	実施状況	議事録の公表で審議結果の公表としている。					
(古成加木守)	審議結果等の公表 是正措置							
9		施状況	標準処理期間	申請書受理から	25 日	処理期間(平均)	22	日
処理期間 	是	正措置						

### 3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目		実施状況					
	管内の農地所有適格法人数					3	法人
		うち報告書提出農地所有適格法人数			3	法人	
		うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数			<b>農地所有適格法人数</b>	0	法人
			うち督促後に報告	書を提出	出した農地所有適格法人数	0	法人
農地所有適格法人からの報告について			うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人			0	法人
			提出しなかった理	里由			
			対応方針				
農地所有適格法人の状況につい		が			くおそれがあるため農業委員 を勧告した農地所有適格法人	0	法人
7			対応状況				

### 4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容	
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 6864 件 公表時期 令和 3年 3月	
		情報の提供方法: 農業委員会だより、ホームページ掲載	
	是正措置		
農地の権利移動等の 状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 939 件 取りまとめ時期 令和 3年 3月	
		情報の提供方法: 全国農業会議所のホームページに掲載、問い合わせへの対応。	
	是正措置		
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 10468 ha	
		データ更新: 農地法許可事例等については随時。	
		公表: 農地ナビにて公開。	
	是正措置		

### ※その他の事務

上記ⅡからVIに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

# Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

_		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	農地利用最適化等に関する事務	〈要望·意見〉 〈対処内容〉	
,	農地法等によりその権限に属された事務	〈要望·意見〉 〈対処内容〉	
<u> </u>	▼ II ~VIの事務について、活動を	·通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について	
▼ 事務の実施状況の公表等  1 総会等の議事録の公表  HPに公表している  その他の方法で公表している			
2	農地等利田島商化堆准協等	の改善についての音目の提出	
<i>\( \alpha \)</i>	2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出		
	意見の提出件数	件	
	提出先及び提出した意見の概要		
3	活動計画の <u>点検・</u> 評価の公表 HPに公表している	その他の方法で公表している	